

母子保健のご案内



※東側とは高崎線から東側の地域、西側とは高崎線から西側の地域を指します。

事業名	内容・対象者	日時	場所	その他
乳児健診	内 心臓病や股関節の異常等の早期発見、運動発達検査 対 平成25年3月生	東側 7月26日(金) 13:20~14:10	保健センター	持 母子健康手帳、健康診査票
		西側 7月25日(木) 13:20~14:10	母子健康センター	
離乳食の調理講習	内 離乳食(初期)の試食および説明、中期食以降の相談 対 生後4か月~6か月児のいる母親または家族	7月26日(金) 14:00~14:30	保健センター	※乳児健診と同時開催 ※離乳食講習のみ参加は、当日直接調理室へ
		7月25日(木) 14:00~14:30	母子健康センター	
1歳6か月児健診	内 内科健診、歯科健診等 対 平成23年12月生	東側 7月18日(木) 13:20~14:10	保健センター	持 母子健康手帳、健康診査票 現在使用している歯ブラシ、タオル
		西側 7月16日(火) 13:20~14:10	母子健康センター	
3歳児健診	内 内科健診、歯科健診、尿検査等 対 西側地区で平成22年5・6月生	西側 7月30日(火) 13:20~14:10 ※東側は8月に実施	母子健康センター	持 母子健康手帳、健康診査票、早朝尿、目と耳のアンケート 申 対象児以外は、健康づくり課保健予防・業務担当へ
フッ素塗布	対 1歳6か月児健診受診後から小学校入学前までのむし歯のないお子さん	7月31日(水) 初めての人の: 13:20~13:50 2回目以降の人の: 13:50~14:20	文化センター	費 1回当たり1,365円 持 歯ブラシ、母子健康手帳、タオル 申 当日直接会場へ ※2回目以降は6か月以上間隔をあけてください
9か月児育児相談	内 身長・体重測定、運動発達の相談、離乳後期の栄養相談、育児の心配ごと相談等 対 平成24年10月生の乳児のいる母親または家族	東側 8月5日(月) 10:00~11:00	保健センター	持 母子健康手帳、9か月または10か月児健康相談票
		西側 8月6日(火) 10:00~11:00	母子健康センター	
乳幼児育児相談	内 身体の発育や運動発達、食事や排せつのしつけ、心配ごとの相談 対 0歳~3歳未満の子どものいる母親または家族で希望する人	8月5日(月) 13:30~14:30	保健センター	持 母子健康手帳
マタニティセミナー(前期)	内 妊娠中の栄養、赤ちゃんの保育と観察、歯の健康づくり 対 妊娠27週までの妊婦や家族で希望する人	7月17日(水) 10:00~15:00	母子健康センター	持 母子健康手帳 申 7月10日(水)までに健康づくり課保健予防・業務担当へ
マタニティセミナー(後期)	内 出産の準備(呼吸法等)、赤ちゃんのお風呂の入れ方(実習) 対 妊娠28週以降の妊婦や家族で希望する人	7月19日(金) 13:30~16:00	母子健康センター	持 母子健康手帳、前期参加者は配布資料 申 7月12日(金)までに健康づくり課保健予防・業務担当へ
こころの相談	内 心の健康に不安があり受診したほうがよいか悩んでいる人等の相談に応じます 対 市内在住の人で本人またはその家族(治療中の人はご遠慮ください)	7月24日(水) 10:30~12:00	母子健康センター	定 3人 費 無料 講 相談員 岡本浩之さん(精神科医) 申 7月17日(水)までに健康づくり課保健予防・業務担当へ ※事前予約制です

熱中症にご注意を!



熱中症は暑い環境にさらされることにより発症します。室内でも気温に気をつけるようにしましょう。節電への取組みから、熱中症対策がおろそかにならないようご注意ください。

熱中症予防5つのポイント

1. 高齢者は上手にエアコンを使いましょう
2. 暑く湿度が高い日は注意しましょう
3. 水分・塩分をこまめに補給しましょう
4. 「おかしい?」と思ったら病院に相談しましょう
5. 周りの人の体調にも気配りしましょう

☎健康づくり課保健予防・業務担当(☎594-5544)

胃がん・肺がん・大腸がん検診(集団)のお知らせ

	胃がん	肺がん		大腸がん
対象者	40歳以上(受診日現在)で他に受診機会のない人			
内容	胃部レントゲン撮影 (バリウム検査)	胸部レントゲン 撮影	^{かくたん} 喀痰検査(3日法) (胸部レントゲン検査を 受ける人で希望者)	便潜血反応検査 (2日法)
費用	40~69歳 800円 70歳以上 400円	40~69歳 200円 70歳以上 100円	40~69歳 400円 70歳以上 200円	40~69歳 200円 70歳以上 100円
	生活保護世帯の人は無料になりますので、検診当日に受給証を提示してください。			
会場 日程	母子健康センター(コミュニティセンター内) 9月4日(水)・6日(金)・8日(日)・11日(水)・13日(金)・14日(土)・25日(水) 保健センター(勤労福祉センター内) 10月4日(金)・11日(金)・18日(金)・19日(土)・21日(月)・22日(火)・29日(火)			8:00~11:00 ※予約制です

※すでに受診中の人、職場検診等で同様の検診がある人はご遠慮ください。

※大腸がん検診は、11月・12月に個別検診を実施予定。詳細は、10月号の広報でお知らせします。集団検診または個別検診どちらかを選んで受診してください。

※「がん検診推進事業」の対象者は、大腸がん検診が無料となります。対象者は、7月号の広報と同時配布の「平成25年度北本市集団検診のお知らせ 胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診」(黄色の用紙)をご覧ください。

■**申請** 所定の申込書に必要事項を記入し、7月4日(木)~22日(月・消印有効)に健康づくり課保健予防・業務担当(☎594-5544)へ直接持参(土・日曜日、祝日を除く8:30~17:15。夜間・休日は受付不可)または郵送(〒364-8633住所記載不要)してください。申込書は7月1日(月)から健康づくり課・コミュニティセンター・勤労福祉センター・駅連絡所・各公民館にて配布します。市ホームページからもダウンロードできます。

お肉の生食に注意!!

生や加熱不足の肉を原因とした食中毒は毎年発生しています。

特に、気温が高く湿度が多いこの時期は、カンピロバクターや腸管出血性大腸菌(O-157、O-111)などの細菌を原因とした食中毒が発生しやすくなります。

適切な対応をして、食中毒を予防しましょう!

○食中毒予防の基本は手洗い

こまめに、爪の間まで石けんでしっかりと洗いましょう。

○肉を生で食べない

生食用として提供された肉でも、子ども、お年寄り、抵抗力の弱い人は、肉を生で食べないようにしましょう。

○肉は中心部まで十分に加熱

焼肉やバーベキュー等、自分で肉を焼いて食べる場合も、十分加熱して生焼けのまま食べないようにしましょう。

○生肉についていた菌が、他の食品につかないようにする

調理器具は用途別に使い分け、消毒洗浄をしっかりと行いましょう。

☎ 鴻巣保健所生活衛生・薬事担当(☎541-0249)

乳がん検診(集団)、30代までの健康力アップ健診(女性)の追加申込のお知らせ

乳がん検診、30代までの健康力アップ健診(女性)の追加の申込みを受け付けます。定員になり次第締め切ります。

■**時** 7月13日(土)・17日(水)・23日(火)・31日(水)

■**場** 保健センター(勤労福祉センター)

■**申請** 7月8日(月)以降に健康づくり課保健予防・業務担当(☎594-5544)へ電話または直接お申し込みください(土・日曜日、祝日は除く)。

子宮頸がんワクチン予防接種について

平成25年4月1日から、小学6年生~高校1年生相当の女性を対象に、法律に基づき実施している「子宮頸がんワクチン予防接種」に関し、6月14日に厚生労働省から、「当面の間、積極的な勧奨を行わないこと」とする旨、通知がありました。これは、ワクチン接種後の様々な反応の発現状況が明らかになるまでの間の措置です。市から個別の勧奨通知等は行いませんが、希望される場合は、今までどおり接種することは可能です。

今後、接種の有効性とリスクをよくご理解のうえ、接種についてご判断ください。

つどいの広場事業講習会

理想の働く自分を考えてみよう ～これから働きたいママへ～

いつか働きたいと考えているママたちへ、計画的に行動できるように準備しませんか。

時 7月26日(金)10:15～11:15(10:00開場)

場 北本駅西口ビル内保育ステーション

内 働きたいと考えている女性向けのセミナー

対 市内在住の0歳～3歳の子どもと保護者 **定** 12組(申込順)

講 埼玉県女性キャリアセンター 上地圭衣子氏(キャリアカウンセラー)

申 7月8日(月)10:00から北本駅西口ビル内保育ステーション(☎592-9961)へ電話でお申し込みください。9日(火)以降は北本駅西口ビル内保育ステーション窓口でも受け付けます。なお、定員となり次第締め切ります。

小麦粉粘土を作って遊ぼう!

まぜまぜ、こねこね、小麦粉を使って粘土を作り、感触遊びを楽しもう♪

時 7月24日(水)10:15～11:30(10:00開場)

場 子育て支援センター

内 小麦粉粘土作り、紙芝居等

対 市内在住の1歳～3歳の子どもと保護者

定 16組(申込順)

持 大きめのボウル(できれば24cm以上の物)

申 7月5日(金)9:30から子育て支援センター(☎590-7676)へ電話でお申し込みください。8日(月)以降は子育て支援センター窓口でも受け付けます。なお、定員となり次第締め切ります。

親子料理教室

食事の大切さを学び、食事づくりをとおして、お子さんと楽しい時間を過ごしませんか?

月 日	会 場	時 間
7月23日(火)	コミュニティセンター	各会場 9:30～13:00
7月24日(水)		
7月29日(月)	勤労福祉センター	
7月30日(火)		
8月1日(木)	中丸公民館	

内 栄養士講話、調理実習と試食

対 小学3年生および4年生各15組(申込順)

費 1食 300円

持 エプロン、三角巾、フキン

申 7月17日(水)までに健康づくり課保健予防・業務担当(☎594-5544)へ電話等でお申し込みください。

子育て中の親子の ふれあいの場

～地域子育て支援拠点～



市内4か所に「地域子育て支援拠点」を開設しています。おしゃべりをしたい時、友達と遊びたい時、ちょっぴり子育てに悩んだ時など、気軽にご利用ください。

ママ&キッズサロン

問合せ ☎592-9961

時 月～金曜日10:00～12:00、13:00～16:00
※7月26日(金)はお休み、22日(月)は午前のみ開催

対 0歳～3歳未満のお子さんと保護者、妊娠中の人

場 北本駅西口ビル2階保育ステーション

Coccoひろば

問合せ ☎592-4039

時 火、木、土曜日10:00～15:00

対 0歳～就学前のお子さんと保護者、妊娠中の人と配偶者

場 コープみらいコープ北本店3階

中丸保育園子育て支援センター

問合せ ☎592-5615



時 月～金曜日
10:00～15:00

対 0歳～就学前のお子さんと保護者

場 中丸保育園内

子育て支援センター

問合せ ☎590-7676

時 月～金曜日
9:30～12:00、13:00～15:30
※7月24日(水)はお休み

対 0歳～3歳未満のお子さんと保護者、妊娠中の人

場 北本市立東保育所内





健康豆知識 第10回

化粧品と肌のトラブルについて

化粧品による肌トラブルのほとんどが皮膚のかぶれ症状で、正式には接触皮膚炎といえます。接触皮膚炎には外来刺激物に対する直接反応である一次刺激性と、免疫反応が成立し刺激物が再度接触した場合皮膚炎を起こすアレルギー性に大別されます。一次刺激性は刺激が皮膚の許容範囲を超えれば1回の接触でも、また誰にでも発症し得る可能性がありますが、アレルギー性は何度が使用しているうちに徐々にその化粧品に対するアレルギーを獲得、感作が成立するとある日突然かぶれるようになるのです。これらの症状は肌荒れを起こしているときや日光暴露が加わることで、より増悪する傾向にあります。また一次刺激性は化粧品を塗った部位に症状が限局しますが、アレルギー性はその範囲を超えて皮膚炎が拡大していきます。

今まで使っていて大丈夫だったものでも、かゆみ、刺激感、赤み、腫れ、色素沈着等、異常が現れたら使用を中止し早めに適切な治療を行うことが大切です。

いっしょにまっ赤に腫れあがり発熱や全身の散布疹をきたす重症化も大変ですが、自覚症が殆んどなく少しずつかぶれが続くことにより難治な色素沈着を残すケースなどはより深刻です。

さて原因物質を挙げるとパラベン、チメロソールを代表とする防腐剤、種々の香料、ヘアダイ成分のパラフェニレンジアミン、洗顔フォームに含まれる界面活性剤など多岐にわたります。にきび予防など美肌効果がうたわれているアセライン酸もファンデーションへの含有が認められましたが刺激が強いため注意を要します。

検査法としてはパッチテストが有用です。首筋や手首の内側に貼付しないしは単純塗布し48時間、72時間後に赤みやかゆみ等の反応をみて判定します。皮膚の敏感な人は新しい化粧品を使う前にテストしておくほうが無難ですが、製品により危険な場合もあるので医師に相談し指示をうけてから行うようにしましょう。

提供：桶川北本伊奈地区医師会

休日や夜間、お子さんの急な病気やけがのとき

埼玉県小児救急電話相談

家庭での対処方法や受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。

電話番号 #8000番

※ただし、IP電話、ひかり電話、ダイヤル回線をご利用の場合は、048-833-7911へおかけください。

相談時間
月～土曜日 19:00～翌朝7:00まで
日曜日・祝日・年末年始 9:00～翌朝7:00まで

平日の夜間、お子さんが病気やけがのとき

小児初期救急医療体制

(桶川・北本・伊奈地区)

当番医療機関のお問合せは
埼玉県中央広域消防本部指令課へ

☎597-3301(直通)

診療日 毎週月～土曜日(祝日、年末年始[12月29日～1月3日]を除く)
診療時間 20:00～22:00
診療医療機関 桶川・北本・伊奈地区の医療機関が在宅当番医(輪番)制で実施(診療日によっては市外の医療機関が当番医となります)
診療内容 急患に対する応急処置
その他 健康保険証をお持ちください。夜間診療となるため、会計等の取扱いが異なります。また、受診前に当番医療機関への電話連絡をお勧めします。

休日診療(当番医) 診療時間 9:00～17:00(時間厳守) 7月7日～8月7日

月日	医療機関名	科目	電話
7/7(日)	吉田医院	内	591-2200
	埼玉県中央病院(桶川市)	内・外・整外	048-776-0022
	世沢整形外科(伊奈町)	整外・内・リハ	048-723-9191
7/14(日)	山本内科医院	内	591-5025
	加藤医院(桶川市)	内・循・小児	048-773-1787
7/15(月・祝)	福音診療所	耳鼻咽喉	592-2862
	おかべ耳鼻咽喉科医院(桶川市)	耳鼻	048-772-3492
	埼玉県中央病院(桶川市)	内・外・整外	048-776-0022
7/21(日)	深井小児科内科医院	小・内	591-5958
	蔵田医院(桶川市)	内	048-771-1446
	伊奈病院(伊奈町)	内・外	048-721-3692
7/28(日)	まつざき整形リウマチクリニック	整外・リハ・リウ・内	540-6463
	桶川駅前こどもクリニック(桶川市)	小児	048-789-3222
	埼玉県中央病院(桶川市)	内・外・整外	048-776-0022

月日	医療機関名	科目	電話
8/4(日)	安里医院	内・小	542-2629
	神崎皮膚科クリニック(桶川市)	皮膚	048-778-3911
	埼玉県中央病院(桶川市)	内・外・整外	048-776-0022

埼玉県救急医療情報センター

☎048-824-4199(24時間)

急病等のため緊急の治療が必要になったとき、診療できる医療機関(歯科を除く)を24時間体制でご案内しています。

- 桶川北本伊奈地区で広域的に実施しています。
- 新聞各紙においても上記医療機関が併記されています。
- 診療科目などは、変更になる場合があります。必ず事前に電話で確認をとり、保険証をお持ちください。

歯科休日診療

診療時間 日曜日・祝日の9:30～12:30
 利用方法 電話で確認をとり、保険証をお持ちください。
 ところ・問合せ 北足立歯科医師会口腔保健センター
 (☎596-0275)※ JR北鴻巣駅徒歩3分。駐車場あり